

木造設計塾 2010

入塾案内

協同組合 全 人 の 会

木造住宅を取り巻く環境は、変化し続けています。そのような変化の中で、木造住宅の造り手としてどのような姿勢を維持してゆけばよいのか、そんな疑問の答えを見つけないと思って、1998年に大工塾を誕生させました。2009年までに7回の大工塾が開催されて全国から120人の参加がありました。その塾生の中から「杢人の会」が生まれて、造り手として実際の現場の中で協同を目指すことになり、大工塾と杢人の会を両輪とする活動に広がりました。「杢人の会」は3月に協同組合となって、さらに進化しようとしています。その協同組合を目指すことは、造り手の創造性を生かした木造住宅を造ること、それを長く維持してゆくこと、その両方を実現できるような造り手の連携（パートナーシップ）の確立、この三つです。そのような連携が、住みよい住宅を提供し維持してゆく基礎だと考えています。木造住宅は技術だけでは、造ることも維持してゆくこともできません。住宅の住み手、造り手（職人集団・設計集団）、さらには林業の担い手、等々が一体で動く仕組みが必要なのです。

木造設計塾では、その仕組みの中の設計者像とはどのようなものなのか、協同の中でどのような専門性が必要になり、どのような責任が生じるのか、そこをテーマに考えてゆきたいと思っています。

私たちの考える連携には、同じ思想を共有する設計者の存在が欠かせません。

木造住宅の造り手を目指し、このような試みに興味があり、木造住宅の現場に自立した設計者として参加したいと考えている人たちの応募を願っています

●木造設計塾のテーマ

- ・木造住宅の設計者に必要とされる、基本的認識を考える。
- ・木造住宅の設計者に必要とされる、専門性と社会的責任を考える。
- ・住宅造りの仕組みの一員としての、設計者と施工者の協同性を考える。
- ・大工塾の講義と実験を基にして作り上げられた木造住宅の構造システム「渡り腮構法」の設計方法（意匠と構造）を学ぶ。
- ・「渡り腮構法」の考え方を基本にして、より多様な木造住宅の設計方法を模索する。

教科書「渡り腮構法の住宅の作り方」丹呉明恭・山辺豊彦共著（建築技術）

※定価の80%で販売します

●講義内容

- 1) 基本姿勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・丹呉・山辺
 - ・環境と木造住宅
 - ・日本の住宅事情
 - ・省エネ・エコをどのように考えるか
 - ・伝統工法、伝統技術をどのように考えるか
- 2) 木造住宅の設計の歴史・・・・・・・・・・植久・丹呉・山辺
 - ・意匠設計の歴史（設計事務所・建築家の歴史）
 - ・構造設計の歴史
 - ・建築基準法の変遷と木造住宅の設計
- 3) 構造システム論・・・・・・・・・・山辺・丹呉
 - ・構造システムの基本的認識
 - ・構造システムの解析
 - ・渡り腮構法の構造システム
- 4) 渡り腮構法の設計方法・・・・・・・・・・丹呉・山辺
 - ・平面計画
 - ・架構計画
 - ・システム計画
- 5) 施工方法・・・・・・・・・・奎人の会会員・丹呉・山辺
 - ・構造システムと木取り
 - ・構造システムと刻み
 - ・構造システムと造作
- 6) 設計と施工の関係・・・・・・・・・・奎人の会会員・丹呉・山辺・植久
 - ・木造住宅造りの中で、どのような役割分担をするのか
 - ・どのような設計方法が求められるのか
 - ・どのような施工方法が求められるのか
- 7) 構造実験・・・・・・・・・・・・・・・・大工塾Ⅷに参加
 - ・接合部の引っ張り試験
 - ・耐力壁の水平加力試験
 - ・試験データの解析
- 8) S S 試験演習とデータ解析の方法・・・・・・・・大工塾Ⅷに参加
- 9) 中間処理場の見学・・・・・・・・・・・・・・・・大工塾Ⅷに参加
- 10) 渡り腮構法の住宅の見学・・・・・・・・大工塾Ⅷに参加

●講師

- ・植久哲男
- ・丹呉明恭 丹呉明恭建築設計事務所
- ・山辺豊彦 山辺構造設計事務所
- ・奎人の会会員
- ・必要に応じて講師を依頼する

●期日

- ・2010年7月～2010年12月 6回
- ・毎月第4土日 土曜日 1時限 15:00～16:30
2時限 17:00～19:30
懇親会 20:00～
- 日曜日 1時限 9:00～11:30
2時限 12:30～14:00
- ・2011年の大工塾の構造実験(2～3回)、SS試験、中間処理場見学、に参加する

●会場

- ・大河原木材(株) 埼玉県飯能市小岩井 259
- ・宿泊可(寝袋持参)

●募集人数

- ・20人

●応募条件と応募方法

- ・応募条件:住宅の設計・監理・施工の実務経験1年以上
実務経験の種類は問わない
- ・応募方法:申込み用紙に必要事項を記入して事務局へ提出して下さい。
募集人数が多数の場合には選抜します。

●受講料

- ・設計塾受講料 100,000円
大工塾Ⅷ 講義(構造実験・SS試験・中間処理場見学)を含む
- ※大工塾OBは 60,000円
- ※今年度受講された方は、来年度以降開講する設計塾・大工塾を資料代(500～1,000円)のみで受講することができます。

●事務局

- ・協同組合[奎人の会]事務局
〒355-0003
埼玉県東松山市松山 2339-3
Fax: 0493-22-4038 E-mail: mokujin-no-kai@watch.ocn.ne.jp